

点検 良好	✓	交換	✗	調整	A	清掃	C	省略	P
特定 整備	○	修理	△	締付	T	給油漏 し	L	該当なし	/

## 定期点検整備記録簿（特定整備記録簿）写

3か月定期点検整備

自動車 登録番号	横浜 830 あ 3189	依頼者(使用者) の氏名又は名称	株式会社 共生物流
型 式 車 台 番 号	2KG-FC2ABA FC2AB-134844		神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー
初度 登録年月日	2023年 04月 28日	受付年月日	2024年 01月 19日
点検(整備)時 の総走行距離	36,876	受付番号	71-52458

## 点検の結果及び整備の概要 [3] (□) [12] (□+□) ☆印は走行距離によって省略できる項目

<b>ステアリング装置</b>	<b>サスペンション</b>	<b>ハンドル・ロック装置の作用</b>
ハンドルの操作具合/ハンドルの遊び、がた ステアリング・ギヤ・ボックスのオイルの漏れ ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み	リーフ・スプリングの損傷 リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷 リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた コイル・スプリングの損傷	☆エキゾーストパイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食 ☆遮熱版の取付けの緩み、損傷、腐食 マフラの機能/エア・タンクの凝水
☆ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷 ロッド、アーム類のボールジョイントのダストブーツの亀裂、損傷	コイル・スペンションの取付部、連結部の緩み、がた コイル・サスペンション各部の損傷	エア・コンプレッサの機能
☆ステアリング・ナックルの連結部のがた ホイール・アライメント	エア・サスペンションのエア漏れ	ブレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷 ☆パワー・ステアリングのオイルの漏れ	☆エア・サスペンションのベローズの損傷	非常口の扉の機能/フレーム、ボディーの緩み、損傷
☆パワー・ステアリングのオイルの量 パワー・ステアリングの取付けの緩み	☆エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷 エア・サスペンションのレベリング・バルブの機能	スペアタイヤ取付装置の緩み、がた及び損傷 ※
<b>ブレーキ装置</b>	<b>動力伝達装置</b>	スペアタイヤの取付状態 ※
ブレーキ・ペダルの遊び ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間 ブレーキのきき具合	クラッチ・ペダルの遊び クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間 クラッチの作用/クラッチ液の量	ツールボックスの取付部の緩み及び損傷 ※
バーキング、ブレーキ・レバーの引きしろ(ホイール・パークの作動) バーキング・ブレーキのきき具合	☆トランスマッision、トランスマッisionのオイルの漏れ	連結装置のカプラの機能、損傷
ブレーキ・ホース、バイブの漏れ、損傷、取付状態 ブレーキ液の量	☆トランスマッision、トランスマッisionのオイルの量	連結装置のピントル・フックの損傷
ブレーキ・マスター・シリンダの機能、摩耗、損傷 ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷	☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み	◎シート・ベルトの損傷、作用
ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷 ブレーキ・チャンバのロッドのストローク	ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷	開扉発車防止装置の機能/シャシ各部の給油脂状態
ブレーキ・チャンバの機能 ブレーキ・バルブ、クイック・リリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた	<b>高圧ガスを燃料とする燃料装置等</b>
ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり ブレーキ倍力装置油密、空密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた	パイプ、ジョイント部のガス漏れ、損傷
ブレーキ・カムの摩耗 ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間 ☆ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗	☆デファレンシャルのオイル漏れ/☆デファレンシャルのオイル量	ガス・ポンベ取付部の緩み、損傷
ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷 ブレーキ・バック・ブレードの状態 ☆ブレーキ・ディスクとパッドのすき間	<b>電気装置</b>	<b>車載式故障診断装置</b>
☆ブレーキ・パッドの摩耗 ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷 センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間 センタ・ブレーキのライニングの摩耗 センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷 二重安全ブレーキ機構の機能	☆スパーク・プラグの状態/点火時期 ディストリビュータのキャップの状態 バッテリのターミナル部の緩み、腐食 電気配線の接続部の緩み、損傷	OBD診断の結果
<b>走行装置</b>	<b>エンジン</b>	<b>その他の点検・整備項目</b>
☆タイヤの空気圧/☆タイヤの亀裂、損傷 ☆タイヤの溝の深さ、異状摩耗/スペアタイヤの空気圧 ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み ホイール・ナット、ホイール・ボルトの損傷 ※ リム、サイド・リンク、ホイール・ディスクの損傷 ☆フロント・ホイール・ペアリングのがた リア・ホイール・ペアリングのがた	低速、加速の状態 排気ガスの色/CO、HCの濃度 ☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷 シリンダ・ヘッド、マニホールド各部の締付状態 エンジン・オイルの漏れ/燃料漏れ ファン・ベルトの緩み、損傷/冷却水の漏れ ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置 メターリング・バルブの状態 ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷 燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷 チャコール・キャニスターの詰まり、損傷 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能 触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷 二次空気供給装置の機能/排気ガス再循環装置の機能 減速時排気ガス減少装置の機能 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態	【電子制御装置整備の観察】 ①センサ(カメラ、レーダーその他)、ECUの脱着 ②センサに取り付けられた車体前部、窓ガラスの脱着 ③センサ(カメラ、レーダーその他)、ECUの接続端子
<b>附属装置等</b>	<b>ホーンの作用/ワイバの作用</b>	<b>交換部品等</b>
	ウインド・ウォッシャの作用/デフロスターの作用	エンジンオイル (x)      数量 12L

☆印は3ヶ月2,000km以下の走行距離によって省略できる項目を示します。※印の項目は、車両重量8トン以上または乗車定員30人以上の自動車が対象。

◎印はバス、タクシー、人の運送の用に供するレンタカー等が対象。OBDとは車載式故障診断装置を示します。この記録簿は1年間携行保存してください。

車検満了日 R6年 4月 27日

点検年月日	次回点検年月日
R6年 4月 19日	R7年 4月 日
整備完了年月日	整備主任者の氏名
R6年 4月 19日	大曾根 362

事業場名	南関東日野自動車株式会社 本牧整備センター
所在地	神奈川県横浜市中区豊浦町4番12
認証番号	電話 045-622-3964 認証番号 第2-6287